

(連絡先)

〒213-0033 川崎市高津区下作延4-22-12-411

電話&FAX 044-877-6317

ホームページ <http://www.horizoe.com>

電子メール [horiken@horizoe.com](mailto:horiken@horizoe.com)

## さらに充実が必要な子ども施策

(事務局)

川崎市では人口が増えていますが、子どもの数はどうですか？

(堀添)

はい。うれしいことに子どもも増えていきます。就学前児童数は昨年よりも368人増え8万380人となりました。人口全体の伸びを含め、やや落ち着きつつありますが、子ども施策の充実がさらに必要な状況に変わりはありません。

(事務局)

子ども施策というと、川崎ではなかなか保育園に入れない、という声もよく耳にします。

(堀添)

両親がともに働いているなど、保育園に入所する資格があるにもかかわらず、保育サービスを受けることができない子どもたちのことを「待機児童」といいます。今年の4月1日の段階で、851名が待機児童となっています。昨年と比較すると、約200名減りましたが、いまだ高い状況にあるといえます。

(事務局)

保育園の数が足りてないということでしょうか。

(堀添)

そうですね。保育園の定員は急ピッチで増えているのですが、保育サービスを希望する子どもの数も増えているため、結果的になかなか待機児童数を減らせていないのです。

もちろん、子どもの数が増えていることが背景にあります。それとともに、保育園に入所を希望する子どもの割合が増えていることも、大きな要因となっています。

たとえば、今年度の保育所入所申請率は23.9%ですが、昨年は22.5%でしたから、1年で1.4ポイントも増えています。その結果、今年度の保育所入所申請者数は昨年度よりも1209名増え1万9千241名となっています。ちなみに5年前の平成18年度は1万3千505名ですので、5年間で4割以上も増えています。

(事務局)

まだ増えていくのでしょうか。

(堀添)

厳しい経済状況の中、いわゆる共働きとなる世帯の割合は、これからも増えていくと予測されています。今後もしばらくの間は、こうした傾向が続きます。いずれにしても、子ども施策の立ち遅れによって子どもが減ってしまうような事態は、なんとしても避けなければなりません。

(事務局)

ありがとうございました。



- 1963(昭和38)年2月6日、高津区に生まれ、高津小学校出身。桐朋中学、高校を経て東京工業大学を卒業。
- 東京都三鷹市で9年間、地域情報化やプライバシー保護等に従事。
- セブーンイレブン本部での情報システム構築をはじめ、ITを活用したシステムづくりに従事。
- 2003年4月、川崎市議会議員に初当選。
- 2007年4月、同2期目当選。
- 2011年4月、同3期目挑戦するも惜敗。
- 民主党神奈川18総支部 幹事長
- 民主党神奈川県政策委員
- 川崎地方自治研究センター客員研究員
- 経済産業省 システム監査技術者
- 妻と長女の3人家族 下作延在住



# いまだ厳しい 東日本大震災の被災地

前川崎市議会議員 堀添 健

3月11日の東日本大震災から半年が経過しましたが、被災地はいまだに厳しい状況が続いています。先月、太平洋沿岸部を訪れたところ、瓦礫は撤去されていたものの、復旧・復興にはまだまだ時間がかかることを実感しました。地震などの大規模災害が起きると、消防や行政などの支援が始まるまでには時間がかかります。今回の震災でも、概ね被災後一週間は、地域の中で問題に対処しなければならない状況でした。



たとえば、だれが被災し救援が必要なのかという基本的な情報でさえ、地域コミュニティの方々が一軒一軒歩いて確認しなければ、わからなかったのです。

改めて、日ごろからの地域コミュニティの大切さを痛感いたしました。

中央の建物の向こう側で海面から顔を出しているのが旧海岸線の松並木。手前は鉄道の跡で駅舎は跡形もなく無くなったまま。

## 川崎市における放射線測定結果(12月6日現在)

**浄水場**：川崎市内の2か所の浄水場では、毎日放射能測定を行っており、昨年4月22日以降、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも検出されていません。

**大気**：公害研究所（川崎区）、麻生大気測定局で、放射線量実態調査を毎月行っており、地上5cm、50cm、100cmとも自然界の放射線レベルの範囲内です。（3月は6日に実施）

**市内農産物**：果菜類（トマト、きゅうり）、根菜類（さつまいも、大根、玉葱）、果実（梅、梨、柿）の出荷前チェックでは、5月に梅（セシウム：29.5ベクレル）、10月に柿（セシウム：4.5ベクレル）から検出された以外は、検出されていません。  
（食品衛生法上の暫定基準値は500ベクレル/Kg以下）

**農用地土壌**：多摩区の畑（露地）で3月に県が実施した土壌調査では、合計40ベクレル/Kgのセシウムが検出されました。  
（食品衛生法に基づく上限値は5,000ベクレル/Kg）

### 政治資金ご寄附のお願い

地元から日本改革を実現するために、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

### 「ほりぞえ健後援会」宛

郵便振替：高津郵便局 口座00270-1-24169  
銀行振替：川崎信用金庫 高津支店 普通0796294